

日本とニュージーランドの学校を比べて

倉敷市立味野中学校 三年 廣谷真衣

《 学校制度 》

ニュージーランドには日本でいう中学校のようなものがなく、5歳から12歳まではプライマリースクール（日本でいう小学校みたいな所）、13歳から17歳までがセカンダリースクール（高校と中学校が1つになった所）に行きます。

《 通学手段 》

日本では主に徒歩か自転車で通学しますが、ニュージーランドではスケートボードやキックボード、マウンテンバイクで通学するのが一般でした。

《 授業の様子 》



英語の授業

教科書を使うことはほぼな

く、全てパソコンとノートを使

って授業を受けていました。

た。黒板は使われておらず、ホワイトボードやプロジェクターが使われていました。

《 休み時間の様子 》

2時間目と4時間目の後に休み時間があり、2時間目の後の15分ほどの休みにはお菓子を食べたり、スマホを見たり、それぞれが好きなことをしていました。

4時間目の後には昼食と昼休みが合わせて50分ほどあり、バスケットボールやサッカーをして楽しんでいました。とても自由だと思いました。

日本の昼食は給食ですが、ニュージーランドはお弁当や売店のパンなどを食べていました。



《 通ってみた感想 》

日本は授業の時間がきっちり決まっていますが、ニュージーランドの学校では授業によって時間が異なります。授業の様子は先生と生徒の距離が近くとても楽しく授業をしているように感じました。ゆったりとした学校生活を羨ましく思いました。